

# ゼオンノース

## 会社紹介

### 【事業内容】

各種設備の請負・設計・施工・管理、工業用資材・機材の販売、石油製品の仕入・販売、環境計量証明・作業環境測定・各種分析

1972 年設立。ゼオングループの事業活動に伴うプラントエンジニアリングを起点に、グループ外でも自社の特長を活かした各種工事を行っています。

2003 年 7 月には、関連会社の大三興産株式会社および日本ゼオン子会社のゼオン高岡分析センター株式会社と合併。2008 年に川崎営業所（神奈川県）、2011 年に水島営業所（岡山県）、2013 年に徳山営業所（山口県）を開業し、拠点拡大によるエンジニアリング事業発展に注力しています。

### 【人員数】

2020 年 3 月末人員数：247 名（男性 199 名、女性 48 名）

2019 年度採用実績：18 名（男性 16 名、女性 2 名）



ゼオンノース第 5 工場  
(2016 年 1 月竣工)

### サービスの例



機器据付工事



ビルメンテナンス

## 会社方針（トップメッセージ）

2020 年度がスタートいたしました。新型コロナウイルス禍で先の読みづらい状況が続いておりますが、今後、大きな影響が出ることは間違いありません。アンテナを高く掲げ、足元をしっかりと固め、やるべきことを確実に進めていくことが最重要と考えております。

2020 年度社長方針と重点課題を下記の通りに定めました。全社一丸となって課題を達成し、「更に信頼される会社」を目指してまいります。

### 1. 2020 年度方針と重点課題

『安全第一を貫き、新たなやり方に挑戦し、更に信頼される会社を目標とす』

### 2. 重点課題

- 1) 安全管理体制を徹底し、ゼロ災を達成しよう。
  - ・活動の基本である「環境安全活動計画」を確実に完遂しよう。
  - ・安全活動は数値目標の達成のみに囚われず、本来の目的を明確にして取り組もう。
  - ・協力会社とは連携し、安全意識・安全レベルの向上を図ろう。
- 2) 業務品質向上に挑戦し、年度目標・課題を達成しよう。
  - ・受注前活動、重要案件の DR、進捗管理など、更に徹底して進めよう。
  - ・狙いの市場、狙いの分野を定め、PDCA を回して業務目標を達成しよう。
  - ・特に事業部では、当社の強み、他社との差別化を常に意識して行動しよう。
- 3) リスクマネジメントを徹底しよう。
  - ・リスク一覧表を定期的に進捗管理し、各部署のリスクを回避、軽減しよう。
  - ・再発防止策がきちんと実行されているか、定着しているかを常に確認しよう。



梅崎 聡社長

- 4) 教育体系の充実を図り、教育計画を確実に実行しよう。
- ・教育体系や計画を中長期的な視点で見直し、継続的な力量向上を図ろう。
  - ・中長期・短期それぞれの教育計画の進捗管理を徹底し、確実に実行しよう。

## 安全への取り組み

### 【方針】

エンジニアリング事業を営む会社として、特に工事現場における安全管理体制の構築・改善に配慮し、安全管理体制を向上させる。

### 【具体的な取り組み】

- ・作業前 K Y と現場パトロールの強化による事故・労災の未然防止
- ・協力会社を含めた安全第一主義と実行
- ・ヒヤリハット提案の活性化

### ゼオンノース安全大会の開催（毎年 5 月）

協力会社との連携を深め、安全意識の高揚と安全知識の普及・情報共有を図ることを目的として、協力会社の代表が一堂に集います。現場で働く全員が高い安全意識を持って、常に安全が最優先される風土の構築を目指し、協力会社の皆さんと協力して取り組んでいきます。



ゼオンノース安全大会

## 環境負荷削減の取り組み

### 【方針】

環境マネジメントシステムを構築し、環境負荷低減のために省エネルギー・省資源化を推進します。

### 【具体的な取り組み】

- ・事業所の埋立産業廃棄物排出量ゼロ
- ・環境負荷低減商品の販売拡大（屋根用ポリウレタコーティング剤「エココート」）



屋根用ポリウレタコーティング剤「エココート」

### 環境関連データ（「0」は 0.5 未満、「0.0」は 0.05 未満を示す）

ゼオンノース（株）		2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	0	0	0	0	0
	使用量（トン）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	排出量（トン）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量（トン）	14	19	17	24	13
	埋立処分量（トン）	2.5	0.5	0.2	0.1	0.0
水資源（工業用水+地下水+上水道）使用量（千 m <sup>3</sup> ）		1.5	1.6	2.3	2.3	1.4
CO <sub>2</sub> 排出量（トン）		159	273	320	363	308
エネルギー使用量（原油換算、kL）		103	119	133	155	124
消費電力量（千 kWh）		366	426	458	507	462

## 社員とともに

### 【方針】

教育体制の整備改善による企業体質の改善

### 【具体的な取り組み】

若手保全マンの教育施設「ZN 教育センター」を開設し、技術力アップとプロとしての意識改革を図っています。

- ・ベテラン保全マンを講師とする座学と実習教育を組み合わせたカリキュラム
- ・2019 年度は 機械基礎教育（3 名）、「機械応用教育（4 名）、電気計装教育（2 名）を実施



ZN 教育センター（機械応用教育）

## 地域との共生

### 【方針】

地域経済社会の活性化に貢献

### 【具体的な取り組み】

#### 清掃ボランティア活動

社員とそのご家族に参加を募り、地元の海岸クリーン作戦に協力しています。

- ・氷見海岸清掃（約 41 名参加）
- ・国分海岸清掃（約 45 名参加）



氷見海岸清掃